

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

地域の共通課題として新型コロナウイルス感染症により、地域活動が停滞していることから、住民同士のつながりが希薄となっている。また地域活動の担い手不足や高齢化が進んでおり、活動継続が出来ずに休止となる活動が出てきている。また、高齢者における介護申請における相談件数も増加。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域ケア会議を開催することで、地域住民と個別課題を共有し、地域で住民同士が支え合うために必要な仕組みを共に検討する場を設ける。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	子供向けの事業開催を行うことでケアプラザを知ってもらい、若年層が福祉に目を向けるきっかけを作る。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域活動の担い手に向けたスマホ講座をする事で、LINEやHP・SNSなどを活用した地域活動の運営を支援し、現役世代が地域活動に気軽に参加できる仕組みづくりを行う。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	今までの事業の積み上げをする。各地域の総合相談や支援状況を分析し、地域課題を明確にする。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	あいちゃん会議を始めとして、生活支援課、子供。家庭支援課、地域振興課と情報共有できる会議に必要に応じて参加し、地域課題の共有に向けて区、区社協と共同して取り組む。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

令和4年度横浜市加賀原地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<ul style="list-style-type: none"> ・公設の施設であることの理解と、公正中立な対応の必要性について職員教育を行い、常に高い意識を持ち業務に取り組みます。 ・公設の施設として、住民、地域団体、事業所に対して公正中立の立場で業務にあたります。特に事業所選択に係る相談等では、相談者の意志を尊重し、原則として事業所一覧を提示するなど、複数の選択肢がある事を相談者が知る機会を設けることを前提に相談業務にあたります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・提供する福祉・保健活動において、活動中における事故を防止し、又発生した事故に対し適切な対応ができるようにマニュアルを定めています。 ・個人情報保護規定および、個人情報保護に関する関連法令を遵守し、十分な配慮のもと個人情報・保護に努めます。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・超高齢化社会へ進行している現状を理解し、担当する包括支援センターが介護予防サービス計画に基づくサービスを提供します。委託においては居宅介護事業所との常日頃から連携を行い、委託依頼含めて円滑に介護予防サービス等の提供が確保されるように努めます。 	<ul style="list-style-type: none"> ケアプラザに併設した居宅介護支援事業所として、担当するご利用者が住み慣れた地域で自分らしく生活が送れるように、ケアプラザ内で地域情報を共有し、地域の特性を理解したうえで介護保険サービスのみではなく、インフォーマルサービスを積極的に活用していきます。
利用料金・実費負担		
職員体制	<ul style="list-style-type: none"> ・主任ケアマネジャー2名 ・保健師1名 ・社会福祉士1名 ・予防プランナー(1名)予定 	<ul style="list-style-type: none"> ・主任介護支援専門員1名(管理者) ・常勤介護支援専門員2名
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	固定概念にとらわれず、ご利用者が望む通所介護の実現と時代を先取りした革新的で、斬新な取り組みを積極的に取り入れ、地域に根付いた通所介護を作り上げていく。		
実施体制	【実施日数】 359日 【提供時間】 7時間 【定員】 45名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実費負担	(1割負担) ・要介護1(671円)・要介護2(793円) ・要介護3(919円)・要介護4(1,045円) ・要介護5(1,171円)・食費700円(おやつ150円含) ・入浴介助加算(43円)・サービス提供体制加算(7円) ・実費負担 ・おむつ1枚(100円)・パット(20円)		

職員 体制	<ul style="list-style-type: none"> ・常勤職員(生活相談員4名) ・非常勤介護員9名 ・非常勤看護師4名 ・非常勤運転手3名 		
契約 者数 等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和4年度「横浜市加賀原地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	18,491,461		18,491,461		18,491,461	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）						
雑入	95,000	0	95,000	0	95,000	
印刷代	5,000		5,000		5,000	
自動販売機手数料	90,000		90,000		90,000	
その他						
その他	△ 3,250,385		△ 3,250,385		△ 3,250,385	
収入合計	15,336,076	0	15,336,076	0	15,336,076	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	9,715,000	0	9,715,000	0	9,715,000	
本俸	9,000,000		9,000,000		9,000,000	
社会保険料	620,000		620,000		620,000	
手当計			0		0	
健康診断費	15,000		15,000		15,000	
勤労者福祉共済掛金	80,000		80,000		80,000	
退職給付引当金繰入額			0		0	
その他			0		0	
事務費	1,890,634	0	1,890,634	0	1,890,634	
旅費			0		0	
消耗品費	1,890,634		1,890,634		1,890,634	
会議開費			0		0	
印刷製本費			0		0	
通信費			0		0	
使用料及び賃借料	8,200	0	8,200	0	8,200	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	8,200		8,200		8,200	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険			0		0	
職員等研修費			0		0	
振込手数料			0		0	
リース料			0		0	
手数料			0		0	
地域協力費			0		0	
その他			0		0	
事業費	565,200	0	565,200	0	565,200	
運営協議会経費	42,000		42,000		42,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	523,200		523,200		523,200	
その他			0		0	
管理費	8,754,690	0	8,754,690	0	8,754,690	
光熱水費			0		0	
清掃費	8,454,690		8,454,690		8,454,690	
機械警備費			0		0	
設備保全費	0	0	0	0	0	
空調衛生設備保守			0		0	
消防設備保守			0		0	
電気設備保守			0		0	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費			0		0	
共益費			0		0	
その他	300,000		300,000		300,000	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
公租公課	905,040	0	905,040	0	905,040	
事業所税			0		0	
消費税	905,040		905,040		905,040	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	22,304,564	0	22,304,564	0	22,304,564	
差引	△ 6,968,488	0	△ 6,968,488	0	△ 6,968,488	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	523,200	0	523,200	0	523,200	
自主事業 収支	△ 523,200	0	△ 523,200	0	△ 523,200	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	90,000	0	90,000	0	90,000	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	8,200	0	8,200	0	8,200	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	81,800	0	81,800	0	81,800	

※各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和4年度「横浜市加賀原地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	29,868,000		29,868,000		29,868,000	横浜市より
指定管理料【介護予防】	150,500		150,500		150,500	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,750,295		5,750,295		5,750,295	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			△ 979,359		△ 979,359	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	△ 979,359		△ 979,359		△ 979,359	
収入合計	34,789,436	0	34,789,436	0	34,789,436	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	21,675,000	0	21,675,000	0	21,675,000	
本俸	16,700,000		16,700,000		16,700,000	
社会保険料	3,440,000		3,440,000		3,440,000	
手当計	1,180,000		1,180,000		1,180,000	
健康診断費	5,000		5,000		5,000	
勤労者福祉共済掛金	350,000		350,000		350,000	
退職給付引当金繰入額			0		0	
その他			0		0	
事務費	1,847,966	0	1,847,966	0	1,847,966	
旅費			0		0	
消耗品費	1,847,966		1,847,966		1,847,966	
会議ठी費			0		0	
印刷製本費			0		0	
通信費			0		0	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険			0		0	
職員等研修費			0		0	
振込手数料			0		0	
リース料			0		0	
手数料			0		0	
地域協力費			0		0	
その他			0		0	
事業費	1,190,000	0	1,190,000	0	1,190,000	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	100,000		100,000		100,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	151,000		151,000		151,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	309,000		309,000		309,000	
その他			0		0	
管理費	1,775,000	0	1,775,000	0	1,775,000	
光熱水費			0		0	
清掃費	1,775,000		1,775,000		1,775,000	
機械警備費			0		0	
設備保全費	0	0	0	0	0	
空調衛生設備保守			0		0	
消防設備保守			0		0	
電気設備保守			0		0	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費			0		0	
共益費			0		0	
その他			0		0	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	26,613,966	0	26,613,966	0	26,613,966	
差引	8,175,470	0	8,175,470	0	8,175,470	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	560,000	0	560,000	0	560,000	
自主事業 収支	△ 560,000	0	△ 560,000	0	△ 560,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和4年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市加賀原地域ケアプ:

R4年4月1日~R5年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入				3,722		3,722	18,100		18,100	116,600		116,600			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	0	0	0	3,722	0	3,722	18,100	0	18,100	116,600	0	116,600	0	0	0
支出	人件費			0	20,200		20,200	158,000		158,000	68,000		68,000			0
	事務費			0	1,100		1,100	3,000		3,000	21,000		21,000			0
	事業費			0	50		50	1,600		1,600	13,500		13,500			0
	管理費			0			0			0			0			0
	その他			0	15,400	0	15,400	2,400	0	2,400	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0	15,400		15,400	2,400		2,400			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	0	0	0	36,750	0	36,750	165,000	0	165,000	102,500	0	102,500	0	0	0
	収支 (A)-(B)	0	0	0	-33,028	0	-33,028	-146,900	0	-146,900	14,100	0	14,100	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和4年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	サンサンひろば	R4	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	子育て世帯の交流の場。親子同士が遊びながら顔見知りを増やせる場。	3：養育者及び乳幼児		毎月第2・4木曜日。5月、11月は緑保育園保育士によるニューフェイス。2月は佐江J消防出張所による救命救急。		
2	べるえきっふ『畑部』『文化部』『運動部』	R3	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	障害のあるなしに関わらず、誰もが住み慣れた地域で支えあいながら暮らせるよう、垣根をなくし、顔みしりになる機会を作る。	2：障害児・者		『畑部』5月～2月 『文化部』5月～3月 『運動部』8月～2月		
3	貸館団体大掃除	R3	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	貸館団体同士の交流の機会をつくる。同じ作業をすることで、対話が発生し、『貸館団体交流会』には参加できない代表の方以外も参加できる。	5：地域		6月、11月		
4	子育て応援隊ネットワーク交流会	H29	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	子育て支援に関わる民生主任児童委員や、事業者が集まり情報交換、意見交換を行う。	5：地域		6月、12月		
5	スマホ講座	H30	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	地域のニーズであるスマホについて学べる場の提供と、地域の企業である京セラ（株）と地域をつなぐための事業。	1：高齢者		5年3回。		
6	おさるんリトミック	R4	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	昨年度すくすくプラザ内でおこなったりトミックを別で開催。音楽に親しむ機会の提供と幼稚園児と保護者も来所できるように土日祝日に開催する。	3：養育者及び乳幼児		5月9日、3月。		
7	ボランティア交流会	R4	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	加賀原地域ケアプラザと加賀原デイサービスで活動しているボランティア団体、個人に向けての感謝表明と今後の活動へのモチベーションを保っていただくための事業。	5：地域		7月		
8	KAGAHARACUP	R3	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	普段ケアプラザを利用されていない中高生向けの事業。ケアプラザを知ってもらい、地域の身近な相談場所であることを中高生とその保護者に周知するきっかけにする。また、中高生自身のサードプレイスになるような事業に発展させる。	4：子ども・青少年		5年4回		
9	小学生夏休み企画	R4	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	普段ケアプラザを利用されていない小学生向けの事業。ケアプラザを知ってもらい、地域の身近な相談場所であることを小学生とその保護者に周知するきっかけにする。	4：子ども・青少年		7月～8月 3回 5・歴史博物館にいこう ・メイドイン都筑 ・木工キーホルダー		
10	貸館団体交流会	R4	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	貸館団体同士の交流。ケアプラザの機能の周知、貸館のルールをお伝えする。その中で団体同士で融通をきかせあえるような関係づくりの支援を行う。	5：地域		9月		
11	川和アート展	R1	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	カブカブ川和が中心となり行っている川和地区でのイベント。高齢者施設と障害施設、地域の方が、アート展を通して交流する機会をつくる。	2：障害児・者		5月10日		
12	千支の置物	R1	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	サブコーディネーターが主体で企画運営。毎回参加が多く、ケアプラザ周知の機会とする。	5：地域		11月		
13	クリスマスリースづくり	R2	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	サブコーディネーターが主体で企画運営。昨年は感染拡大のため中止となったため、再度開催し、新規のケアプラザ利用者獲得につなげる。	5：地域		4月11日		
14	文化祭	H27	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域のインフォーマル資源である貸館団体に発表の場を提供し、団体継続のモチベーションの維持を支援する。また、地域の様々な団体を地域住民に周知する。	5：地域		11月		
15	春・秋のウォーキング	R3	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	サブコーディネーターが主体で企画運営。地域住民の健康促進と地域への愛着形成を目的とする。	5：地域		10月、3月		
16	地域の歴史講座	R3	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	横浜歴史博物館や地域の歴史家との共催、協力し、地域への愛着を形成することで地域の事業等への関心を向け、将来的には地域の担い手となるような事業とする。	5：地域		2月		

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業			1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）					7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
17	元気な今だからできる終活講座 和楽路	R3	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	終活講座を通し、エンディングノートの普及啓発を目的。親世代、子世代の2世代の終活に対する考え方を参加に考えて頂くのが目的	1:高齢者		4月、5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月		
18	介護者のつどい	R1	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護をしている方同士、介護を終えた方などで気軽に話をし、介護負担の軽減や色々な在宅サービスやインフォーマルサービスなど一緒に学んでいく目的。	1:高齢者		4月、5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月		
19	CM向けの虐待発見初期対応講座	R4	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	虐待の早期発見・早期対応を目的にし、本人や家族の権利擁護するために、CM向けに普及啓発を目的としている。	6:事業者		10月、		
20	出張出前講座	R3	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	地域ケアプラザまで来所が難しい高齢者にも、自宅近くの集会所や自治会などで介護保険や虐待講座、在宅医療についてなど学ぶ機会を目的としている。	1:高齢者		老人会やサロンなど依頼あれば対応。年間6回以上開催予定		
21	消費者被害講座	R3	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民や高齢者に向けて、消費者被害防止の為に老人会やサロン・自治会など開催。	1:高齢者		5年に2回以上実施。		
22	口腔・栄養講話	R4	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	例年行っている、介護予防普及啓発事業。高齢者のフレイル予防を目的に実施。ケアプラザでの講師(栄養士、薬膳講師、ヘルスメイト等)を招いた講話に加え、保健師が出前事業にて地域へ出向き実施も行う。	1:高齢者		5月、10月、11月、2月		
23	365歩のマーチ体操	R2	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	R2年度より、自主事業として行ってきたオリジナル体操を今後、地域住民(保健活動推進員など)が主体となって継続していきけるよう、人材育成(体操の指導)・体制作りを行っていく。	5:地域		15月～		
24	コグニサイズ・ロコモ予防体操	R4	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	例年行っている、介護予防普及啓発事業。高齢者のフレイル予防を目的に実施。ケアプラザでの講師(介護予防運動指導員)を招いた講話に加え、保健師が出前事業にて地域へ出向き実施も行う。	1:高齢者		5月、6月、9月、3月		
25	ボールウォーキング体験会	R4	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	例年行っている、介護予防普及啓発事業。高齢者のフレイル予防・孤立予防を目的に実施。都筑ボールウォーキング協会の講師を招き、講話と屋外での実技を予定。	1:高齢者		5月、10月		
26	健康測定会	R3	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	地域活動の再開、住民の健康意識の向上のために実施。測定会を通して、コロナ禍での活動再開に向けた方法を代表者と一緒に考え、活動再開に向けた継続的な支援を実施していく	1:高齢者		5月、6月、9月、11月、2月		
27	パートナー研修	R\$	4:共催(1と2)	2:発展させるねらい	ボランティア団体、貸館団体の主に代表者に対して実施。担い手が今後も会を継続していくために、そしてメンバーが各々の役割を果たしていくために必要なことについて講話を行う。	5:地域		17月、10月		
28	元気づくりステーションへの地域リハビリテーション派遣	R4	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	活動の担い手・参加者不足に陥っている団体に対し、地域リハビリテーション派遣を行い、活性化を図る。具体的には、リハ職による健康測定会の実施と、リハ職によるグループ活動の評価を予定している。	5:地域		15月、7月、11月		
29	川和福祉ネットワーク交流会	令和4年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	川和地区における地域と福祉施設団体の交流会。	6:事業者		5年3回実施予定		
30	生活支援ボランティア交流会	令和4年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	区内生活支援ボランティアの交流と、ボランティア活動の後方支援。	1:高齢者		1生活支援CO連絡会で今後事業内容・実施時期について検討していく。		
31	ケアマネ交流会	令和4年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	ケアマネジャーと生活支援CO、地域交流COが顔の見える関係性をつくり、インフォーマルサービス活用に向けて連携を図る	6:事業者		6都筑区内のCO連絡会・主マネ連絡会の共催。事業実施内容・日程は未定。		
32	ちょボラスマホ講座	令和4年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	スマホを活用したちょボラの活動支援。京セラとの企業連携。グループLINEを使用した連絡方法により、メンバーの繋がりづくりを支援。今後の活動の発展に繋げる。	1:高齢者		1京セラに講師を依頼し、スマホを使ってグループLINE活用に向けたスマホ講座の開催。LINEを活用して、今後の活動の発展に繋げる。		
33	池辺川内地区支え合い隊	令和4年度	4:共催(1と2)	2:発展させるねらい	令和3年度のボランティア講座を地域住民の見守り隊となります。どんな活動を今後していくのかを相談支援していきます。	1:高齢者		1情報共有サロン?会議にするかを検討中 勉強会も時々依頼がありそうです。		
34	医療連携講座ケアマネサロン	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	葛が谷・中川ケアプラザと共催でケアプラザ協力医のケアマネジャーに向けての勉強会	7:その他		71回目 あすなろ整形外科院長2回目港北ニュータウンクリニック3回目深澤立クリニック		

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
35	事例検討会	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	担当地区のケアマネジャー3事業所と事例検討会	7:その他	7	ケアマネジャーのスキルアップ		
36	虐待研修	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザの社会福祉士を講師に迎えケアマネジャーに虐待の早期発見や対応について学ぶ	7:その他	7	ケアマネジャーのスキルアップ		
37	ケアマネジャーとコーディネーターとの交流会	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	5包括主任ケアマネジャー主催事業 地域のインフォーマルサービスをコーディネーターがケアマネジャーに紹介 連携への発展	7:その他	7	地域のインフォーマルをケアプランに位置付けが出来るようにケアマネジャーが地域情報をコーディネーターから情報収集		